

CD-ROM 版 核医学データベース，ANM アブストラクト， デジタルビデオコンテンツ集について

日本核医学会 核医学データベース作成委員会
統括責任者 尾川浩一，小泉 潔，中嶋憲一

同封した CD-ROM には，2004 年度の日本核医学会の事業として行われた核医学データベース (Nuclear Medicine DataBase: NMDB) 作成プロジェクトの成果，学会英文誌 (Annals of Nuclear Medicine: ANM) の論文のアブストラクトおよび 2004 年に京都で開催された第 44 回日本核医学会総会の際の講演のビデオコンテンツが収録されています。CD-ROM 内の index.html のファイルを Internet Explorer で起動させデータベースの表示を行ってください。(Mac OS X の Safari で起動させると正しく表示されないことがあります。)

NMDB の作成においては各臓器の核医学画像診断に造詣の深い 13 名の委員により集められた臨床，技術データを統括責任者がインターネット上で監修，整理して，使いやすい利用形態で提供しています。症例データの総数は 324，のべの画像数で 6882 枚となっています。ここに，あらためて本プロジェクトでご尽力いただきました委員の先生方に御礼申し上げます。このデータベースは日本核医学会のホームページ上でも利用できるようになっております。

ANM 誌の論文のアブストラクトに関しては，1999 年 vol. 13, No. 1 から 2005 年 vol. 19, No. 1 までの約 6 年分の 567 論文のアブストラクトが収録されております。論文本体は，CD-ROM のデータ容量の制約から収録されてはおりませんが，クリック動作でインターネットを介して閲覧できるようになっております。

また，ビデオコンテンツに関しては，第 44 回日本核医学会総会(会長：西村恒彦 京都府立医科大学教授)時に行われた，3 件の市民公開講座における講演と 7 件の講演(カッティングエッジレクチャ・PET ミニセミナー)の内容を収録しています。このコンテンツの制作にあたりましては，前会長の西村恒彦先生，事務局長の牛嶋陽先生，ならびにコンテンツ化をご快諾いただきました 10 名の講演者の皆様にあらためて御礼申し上げます。ビデオコンテンツのデジタル化は，高精細モード(ADSL レベル)と標準モード(Modem レベル)の 2 方式で行いましたが，CD-ROM の容量の関係から収録されたコンテンツは標準モードのものとなっていますので，高精細，高音質のコンテンツをご希望の場合はインターネットを介してご覧ください。なお，このコンテンツは Windows Media Service を利用しているため，Windows マシンでのみご覧いただけます。

最後に，これらのさまざまなデータベースが臨床・教育・研究の場でご活用いただければ，本プロジェクトに参画してきました委員一同，まことに幸甚に存じます。

以上